

令和 2 年度（令和元年度実績）

教育委員会の点検・評価報告書

葛尾村教育委員会

令和 2 年 9 月

目 次

1, 教育委員会の点検と評価制度の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1
1) 趣旨	
2) 実施方法	
3) 報告書の作成	
2, 教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・ 3
1) 教育委員の定数等の状況	
2) 教育委員の研修会参加状況	
3) 教育委員会の会議の開催状況	
4) 教育委員会の会議の公開状況	
5) 議案の審議状況	
6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況	
7) 情報提供の状況	
8) 教育委員会事務局等の体制	
3, 令和元年度教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧	・ ・ ・ ・ ・ 14
4, 令和元年度葛尾村教育委員会重点施策の点検・評価シート	・ ・ ・ ・ ・ 16
5, 総合評価並びに評価結果の総括	・ ・ ・ ・ ・ 28

1, 教育委員会の点検と評価制度の概要

1) 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検と評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、議会に報告するとともに、公表することが義務付けられました。

葛尾村教育委員会では「教育委員会の活動状況」及び「教育委員会が定めた重点施策に関する点検・評価の結果」に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進してまいります。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（同条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員に等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2) 実施方法

(1) 点検・評価の対象は、毎年度策定する「重点施策」とします。

重点施策に関する事務事業について一覧表を作成し、それぞれについて点検評価シートを作成します。

(2) 点検・評価は、当該年度の施策・事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとし、毎年1回実施します。

(3) 施策・事業の進捗状況をとりまとめ、学識経験者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検・評価を行います。

(4) 教育に関し学識経験を有する方々の知見の活用を図るため、「点検・評価に関する有識者会議」を開催します。

「点検・評価に関する有識者」は、葛尾小中学校PTA会長、葛尾小中学校PTA副会長、社会教育委員長、民生児童委員協議会長、行政区長会長の5名をもって充てます。

- (5) 教育委員会において点検・評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を葛尾村議会に提出します。

評価基準は次のとおりです。

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

3) 報告書の作成

(1) 教育委員会の活動状況

次の事項について議会に報告するとともに、一般に公表します。

- ① 教育委員の定数等の状況
- ② 教育委員の研修会参加状況
- ③ 教育委員会の会議の開催状況
- ④ 教育委員会の会議の公開状況
- ⑤ 議案等の審議状況
- ⑥ 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況
- ⑦ 情報提供の状況
- ⑧ 教育委員会の事務局の体制

(2) 点検・評価の結果

次の事項について結果を議会に報告するとともに、一般に公表します。

葛尾村教育委員会の重点施策

- ① 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒を育成する。
- ② 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりを進める。
- ③ 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政を展開する。
- ④ 情報の村内・村外への積極的な発信に努める。

2, 教育委員会の活動状況

1) 教育委員の定数等の状況

単位：人(令和2年3月31日現在)

人 数	性 別		3 0 代		4 0 代		6 0 代	
4 (2)	男 2(1)	女 2(1)	男 0(0)	女 1(1)	男 1(1)	女 0(0)	男 1(0)	女 1(0)

※ () は内数で、保護者である委員

2) 教育委員の研修会参加状況

単位：回

主 催 別	全 国	東北六県	県	浜通り	双葉支会	村
教育委員	0	1	1	1	2	0
教 育 長	1	1	2	1	2	0

3) 教育委員会の会議の開催状況

	定 例 会	臨 時 会
開催回数	9 回	3 回

4) 教育委員会の会議の公開状況

傍 聴 者 数	0 人
傍聴者が1人以上の会議の回数	0 回

5) 議案の審議状況

開催月	議案番号	件 名
臨時 (4月)	報告 2	教育委員会事務局職員の任免について
	3	教職員の人事異動発令について
	4	葛尾村立葛尾幼稚園副長の任免について
	5	葛尾村立葛尾幼稚園養護教諭の任免について
	議案 13	葛尾村社会教育委員の委嘱について

		1 4	葛尾村文化財保護審議会委員の委嘱について
		1 5	平成 3 1 年度学校医等の任命について
4 月	報告	6	平成 3 1 年度校務運営について
		7	葛尾村学校給食センター調理業務委託契約について
		8	葛尾村交通支援業務委託契約について
		9	かつらお村営塾業務委託契約について
		1 0	外国語指導助手業務委託契約について
		1 1	葛尾村立学校ICT支援員業務委託契約について
		1 2	人事案件について
	議案	1 6	葛尾村スポーツ推進委員の委嘱について
			教育長の諸報告について
5 月	報告	1 3	平成 3 0 年度学校給食事業及び収入支出状況について
		1 4	葛尾村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
	議案	1 7	令和元年度学校給食費単価について
			教育長の諸報告について
6 月	議案	1 8	令和元年度葛尾村一般会計補正予算（6 月）について
			教育長の諸報告について
7 月	報告	1 5	村内文化施設除草等委託契約について
		1 6	村内中心地除草等委託契約について
	議案	1 9	葛尾村スポーツ推進委員の委嘱について
		2 0	令和元年度葛尾村一般会計補正予算（7 月）について
			教育長の諸報告について
9 月	報告	1 7	令和 2 年度使用教科用図書の選定について
		1 8	決算審査の結果報告について
	議案	2 1	葛尾村立幼稚園保育料等に関する条例の一部を改正する条例について
		2 2	葛尾村立幼稚園保育料等の減免措置に関する規則の廃止について

	2 3	葛尾村立幼稚園預かり保育条例の一部を改正する条例について
	2 4	令和元年度葛尾村一般会計（9月）補正予算について
	2 5	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価方針について
	2 6	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
		教育長の諸報告について
1 1 月	報告 1 9	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する規則の一部を改正する規則について
	議案 2 7	被災児童生徒等就学支援費事業（被災幼児就園事業）助成金交付要綱の一部を改正する要綱について
		教育長の諸報告について
1 2 月	議案 2 8	令和元年度葛尾村一般会計（12月）補正予算について
	2 9	平成30年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について
		教育長の諸報告について
臨時 （1 2 月）	報告 2 0	教育長職務代理者の指名について
1 月	議案 1	令和2年度葛尾村教育行政執行方針について
	2	令和2年度教育委員会社会教育方針について
	3	令和2年度学級編制等について
	4	令和2年度入学者数等について
		教育長の諸報告について
3 月	報告 1	新型コロナウイルス感染症対策のための幼稚園・小学校・中学校における一斉臨時休業について
	議案 5	葛尾村学校給食センター設置条例の一部を改正する条例について
	6	令和2年度学校給食費単価について
	7	令和元年度葛尾村一般会計（3月）補正予算について
	8	令和2年度葛尾村一般会計当初予算について
	9	令和2年度教職員人事の内申について

		教育長の諸報告について
臨時 (3月)	議案 10	令和2年度教職員の人事について

6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況

施設名	幼稚園	小学校	中学校	郷土文化保存伝習館	健康増進センター	村民会館	学校給食センター
実施日	1	1	1	0	0	0	0
参加人数	3	3	3	0	0	0	0

7) 情報提供の状況

① 広報かつらお

5月1日 発行	教育委員会だより [第26号] ・入園・入学おめでとう！ → 4月8日 葛尾小・中学校合同入学式、小学生1名、中学生2名の新入生が、学校生活でがんばりたいことや決意を述べました。 → 4月10日 葛尾幼稚園の入園式が行われ、2名の新園児が入園 ・葛尾幼稚園、小・中学校の教職員紹介 3月15日 寿学級移動教室を行い、31人が参加し、相馬市伝承鎮魂祈念館などを見学 4月2日 新入学児童に交通安全用品を贈呈（浪江地区交通安全協会） 4月5日 郷土文化保存伝習館で「葛尾村戦後開拓民のあゆみ」の完成発表記者会見を行いました。 ・ふれ愛給食試食会について ・カルチャースクールにご参加を ・大尽屋敷跡公園の環境整備ボランティア募集 ・葛尾中学校にある不用品を無料提供します
6月1日 発行	教育委員会だより [第27号] ・避難訓練 → 5月10日 幼・小・中学校合同の避難訓練が行われました。 ・わんぱく教室 → 5月11日 岩瀬牧場とムシテックワールドに行ってきました。 ・さつまいもの苗植え → 5月13日 幼稚園児と小学1・2年生が佐久間牧場の畑でさつまいもなどの苗植えをしました。 ・特集1「笑顔」でつながるみんなの絆 → 村民のつながる場として

	→笑顔が絶えない女性学級 →集まれ！葛尾剣士「剣道教室」スタート →小学生が派遣ワークに挑戦 →避難先で活躍を続けてきた「大正琴・民謡教室」 →新設「カルチャースクール」 5月19日 第1回カルチャースクール「あだたら溪谷遊歩道ハイキング」に26人が参加 5月10日 第23回村民グラウンドゴルフ大会に47人が参加 葛尾大尽屋敷公園の入口に、浪江町の大宅さんが寄贈した見事なスイセンが咲きました ・花いっぱい運動&ふれ愛給食試食会 ・インディアカ大会の参加チーム募集 ・薬師寺の収蔵物を展示 伝習館企画展のお知らせ ・地域づくり勉強会にご参加を 第2回カルチャースクールのお知らせ
7月1日 発行	教育委員会だより [第28号] ・第2回ふれ愛給食試食会開催 →6月20日 スペシャルゲストとして、葛尾川を作詞した矢口洋子さんが参加、その後花いっぱい運動を実施しました。 ・被爆体験伝習講話 →5月30日 講師の濱田さんは被爆者である國重昌弘さんの話を伝承し、中学生は真剣に聞いていました。 ・LED教室 →6月7日 講師の藍谷先生の持ってきた材料を使いデザインを工夫し作業していました。 5月26日 かつらお村民運動会2019 5月の観測史上最も高い気温となり、熱中症対策として急きょ種目数を減らし対応、参加者は暑さに負けず笑顔あふれる運動会でした。 4月26日 若冲の作品を堪能 女性学級・寿学級の開講式と移動学習が行われ、42人が参加、県立美術館で伊藤若冲展を鑑賞しました。 6月3日 三春町婦人会(45人)と葛尾村婦人会(23人)の交流会が葛尾村で行われました。大尽屋敷跡公園や仮設焼却施設等を視察研修し、婦人会手作りのカレーライスを食べ、懇談しました。 ・第47回夏季親善野球大会参加チーム募集 ・水泳教室の参加者募集
8月1日 発行	教育委員会だより [第29号] ・第1回どんぐりプロジェクト・木工教室 →6月22日 子供たちは保護者や手伝いに来てくれた方々と一緒にテーブルとベンチを作っていました。 ・幼稚園の七夕会&書道教室 →7月5日 園児たちは、「お願いごと」を大きな声で発表したり、とても楽しそうでした。

	・中学生がVR体験 → 7月17日 生徒対が360度の風景が見えるカメラを使ったVR（仮想現実）体験をしました。 6月16日 相双地区スポーツ少年団剣道大会が広野町中央体育館で開催され、中学3年生男子の部で優勝しました。 6月21日 大尽屋敷跡公園にモリアオガエルの卵を発見！ 6月23日 第24回村民インディアカ大会が、6チーム、約40人が参加し、和気あいあいとプレーを楽しみました。 6月30日 第2回カルチャースクール「地域づくり勉強会」があぜりあで開催され、村の活性化について考えました。 ・第4回カルチャースクール「村内の絶景写真撮影スポット巡り」の募集
9月1日 発行	教育委員会だより [第30号] ・今年度初めての水泳教室 → 7月24日 梅雨が長引いて水温が上がらずなかなか入れませんでした が、今年初めてのプールは楽しそうでした。 ・双葉郡中高生交流会 → 8月1日 ふたばの教育復興応援団である秋元康さんプロデュースで、 各界で活躍されている方々が講師となり、他校の生徒と交流し しました。 ・絆づくり交流会 → 8月9日 双葉郡内の小学生がビッグパレットでスイカ割りなどをして 交流しました。 ・盆野球に40人参加、好プレイ、珍プレー続出 → 8月14日 今年で47回目となる夏季親善野球大会に村内外から3チー ム、約40人が参加し大熱戦が行われました。 ・ツリークライミング → 8月17日 第2回どんぐりプロジェクトが田村市片曾根山森林公園で行 われ、専用のロープなどを使って木に登り、自然と一体感を味 わっていました。 7月7日 双葉郡スポーツ交流大会が広野町で開催され、剣道が3位に入賞 しました。 7月16日 会津坂下町川西グラウンドゴルフ愛好会と村体協グラウンドゴル フ部の交流会が、村民グラウンドで行われました。 7月26日 女性学級体験学習 川俣町での陶芸体験に12名が参加、世界に一 つだけの皿を作りました。 ・幼児教育・保育の無償化について ・軽登山参加者募集 海が見える鹿狼山へ
10月1日 発行	教育委員会だより [第31号] ・4校合同水泳記録・交流会 → 9月6日 葛尾・川内・富岡・富岡三春校の4校合同水泳記録会が川内 小学校のプールで開催され、自己ベストをめざしがんばって泳 ぎました。

	・パッチワーク教室 → 8月28日 村民会館で小学生も参加して、パッチワーク教室が開かれました。 ・小中学校合同英語教室 → 9月10日 葛尾小学校で小中連携英語授業が行われ、富岡小の児童とパソコンで通信しながら、英語スピーチで交流しました。 ・特集1「葛尾の未来をつくる」～「人材」を育む、村の教育～ 「夢の実現」にむけて！魅力あふれる葛尾村の教育 → 震災から村内での学校再開まで → 児童・生徒数は震災前の13% → 葛尾村の教育は「全員主役」 → 子どもは村の大切な「人財」 8月29日 相馬市民会館で福島県社会教育研究集会が開催され、村社会教育委員長の齊藤スエ子さんが代表で表彰状を贈られました。 8月25日 第4回カルチャースクール「村内の絶景写真撮影スポット巡り」に6人が参加しました。 8月30日 寿学級の移動学習に、26人が参加、白河市の小峰城等を見学しました。 ・葛尾村業務委託職員（幼稚園教諭）の募集について
11月1日 発行	教育委員会だより [第32号] ・郡山女子短大との合同給食会 → 9月3・4日 短大の学生さんが来校し、合同給食会を実施しました。 ・幼・小合同さつまいも掘り → 10月10日 佐久間牧場の畑で土まみれになりながらさつまいもを収穫 ・花いっぱい運動・ふれ愛給食試食会・持久走のお知らせ 9月21日 第13回市町村対抗野球大会で、国見町と対戦しました。 10月6日 第5回カルチャースクール「軽登山」、9人が新地町の鹿狼山に登りました。 9月19日 寿学級の小中学校訪問・交流事業が行われ、11人が参加しました。 9月28日 葛尾大尽屋敷跡「薪能」に先立ち、葛尾大尽ゆかりの史跡巡り村内バスツアーが開催され、村内外から約100人が参加しました。 ・成人式のお知らせ 満20歳に達した青年の門出を祝し、成人式を行います。 ・第6回カルチャースクールとわんぱく教室の合同事業として、「クリスマス歌声喫茶」を開催します。 ・第5回K S C杯ソフトバレーボール大会参加チーム募集
12月1日 発行	教育委員会だより [第33号] ・スクールフェスタ&公民館まつり2019 → 10月26日 葛尾小学校の体育館で葛尾幼・小・中学校と公民館教室の合同開催となり、約200人の来場者でにぎわいました。 ・ふれ愛給食試食会開催のお知らせ

	11月5日 葛尾小学校で小・中学生合同の持久走大会、ふれ愛給食試食会・花いっぱい運動行われました。 10月18日 女性学級の小中学校訪問・交流事業行われました。 ・第35回葛尾村剣道錬成大会開催のお知らせ ・葛尾村業務委託職員（保育補助員）の募集について ・令和2年度葛尾幼稚園園児募集のお知らせ
1月1日 発行	教育委員会だより〔第34号〕 ・第3回どんぐりプロジェクト【講演会】 →11月23日 村民会館大ホールで、「身近な動植物が教えてくれること」をテーマに講演会が行われました。 ・給食センターに3人の方から米と味噌を提供していただきました。 ・社会科見学で役場を訪問 →12月6日 小学生が社会科訪問で村役場を訪れました。 11月17日 第31回ふくしま駅伝が開催され、葛尾村から3人が出場しました。 11月24日 第5回KSC杯ソフトバレーボール大会が村健康増進センターで開催され、8チーム約60人が参加しました。 11月8日 女性学級の移動学習（JR只見線乗車）が行われ、18人が参加しました。 ・交通安全ポスターと作文のコンクールに中学生2人が入賞しました。 ・スキー・スノーボード教室参加者募集のお知らせ
2月1日 発行	教育委員会だより〔第35号〕 ・第6回双葉郡ふるさと創造学サミット →12月14日 郡山市のビックパレットで開催され、葛尾小中学生も学習の成果を堂々と発表しました。 ・中学校で剣道の授業 →12月3日 葛尾剣友会の指導で、村剣道大会に向け真剣な表情で竹刀を構えていました。 ・教育委員に松本敦子さん →1月2日 村長室で辞令交付式がありました。（任期は4年） ・おきなわ遊・YOU塾が中止 → 首里城の火災のため中止となりました。 ・ふれ愛給食試食会のご案内 1月2日 令和2年葛尾村成人式に、8人が出席、真新しいスーツや華麗な振り袖・袴に彩られ盛大に行われました。 12月6日 寿学級の移動学習に27人が参加し、奥の松酒造と福島民報社を見学しました。 12月15日 カルチャースクールとわんぱく教室の合同事業として、歌声喫茶があぜりあで開催され、30人がクリスマスソングを歌いました。 1月5日 新春バレーボール大会が、増進センターと中学校体育館の2会場

	で10チーム、約100人が参加して開催されました。 12月22日 葛尾小学校体育館で、第35回葛尾村剣道錬成大会が三春町の団体等を招待し5部門64名が参加して開催されました。 12月13日 女性学級の移動学習に13人が参加し、福島市古関裕而記念館などを見学しました。
3月1日 発行	教育委員会だより [第36号] ・小学校なわとび記録会 →1月30日 葛尾小学校でなわとび記録会が行われました。 ・給食センターに卵の提供 →1月17日 卵の提供があり、子供たちはおいしそうに食べていました。 ・小学校豆まき集会 →2月3日 集会委員の子供たちが企画し、オリジナルの物語などを作り、集会を盛り上げていました。 ・葛尾村総合教育会議 →2月17日 令和元年度葛尾村総合教育会議が開催されました。 ・一時預かり事業 →子育て支援の一環として、一時預かり事業を行っています。 ・東京2020オリンピック 葛尾村を聖火が走る →オリンピック聖火リレーとは →聖火に夢と希望をのせて →トーチの仕様 →さあ、歴史の証人へ →聖火ランナーの声 ・中学生が、第48回JA共済全国小中学校交通安全ポスターコンクールの文部科学大臣賞を受賞し、村長に受賞の報告をしました。 2月10日 葛尾小学校体育館でワークショップが行われ、小中学生が宝財踊りを体験しました。 ・令和2年度 公民館 学級生・教室生 募集
4月1日 発行	・特集 希望を胸に学び舎を巣立つ →3月13日 臨時休業中の卒業式（中学校） →3月17日 立派に成長した姿に涙（幼稚園） →3月23日 児童全員で式歌を合唱（小学校） →かけがえのない人へ 小・中学校、幼稚園を卒業・卒園する 代表者の答辞、あいさつの一部を紹介します。 2月28日 女性・寿学級の合同学習会・閉講式が小学校体育館2階の多目的ホールで行われ、36人が参加しました。 2月28日 新作人形劇「たつ子姫物語」の初演が小学校体育館2階の多目的ホールで行われました。 ・乳幼児の一時預かり事業のお知らせ ・只見線に乗ってみよう～第1回カルチャースクール参加者募集～

② 葛尾村には素敵な4つの愛がある

4月1日 発行	[第3号] ○出愛 ・あぜりあで行われた歌声喫茶 ・寿学級の大尽屋敷跡研修 ○ふれ愛 ・毎月行われてきた「ふれ愛給食試食会」 ・みどり荘を訪問 ・新春バレーボール大会を終えて ○助け愛 ・村民総ぐるみ企画 おかえりなさい運動 ・公民館祭りの昼食提供 ・嬉しいのは、この笑顔（^_^）v ○学び愛 ・ボランティアによる大尽屋敷跡説明会 ・パッチワーク教室 福島への研修 ・開拓のご苦勞を伺って自分の生き方を考える ・わんぱく教室で親子料理教室 ◇私が出逢った4つの愛 ・葛尾ならではの教育 葛尾小学校の先生 長岐 大 ・出愛 葛尾村復興交流館「あぜりあ」職員 須賀愛良
7月1日 発行	[第4号] ○出愛 ・ツールドかつらお ・村民運動会から ○ふれ愛 ・5月に行われた「祝言式」 ・三春町婦人会・葛尾村婦人会 交流会 ・かつらお村民運動会 ○助け愛 ・かつらお幼稚園のなかよし農園で ・葛尾中学校で行われた中体連の壮行会には、小学生も参加して… ○学び愛 ・寿学級・女性学級合同の「若冲展」研修 ・4月から新たに始まった剣道教室 ・民謡教室で ◇私が出逢った4つの愛 ・同級生の優しさ 葛尾中学校3年 島抜美月 ・葛尾村との出会い 葛尾中学校3年 伊藤律貴
10月1日 発行	[第5号] ○出愛 ・中学校の先生の書道教室 ・パッチワーク教室 ○ふれ愛 ・インディアカ大会の試合を終えて ・ふれ愛給食試食会 ・あぜりあで行われた音楽会 ○助け愛 ・葛尾村花道づくり ○学び愛

	・カルチャースクール ・能のワークショップ ・寿学級の書道教室 ◇私が出逢った4つの愛 ・私たちの教室には愛がいっぱい 落合 松本良子 ・隣のおばちゃん 葛尾中学校3年 佐藤友也 ・命が生まれる村 葛尾中学校3年 佐久間亮次 ・ふれ愛に感謝 上野川 松本敬一
2月1日 発行	[第6号] ○出愛 ・160年ぶりに行われた薪能 ・錦秋の只見線を巡って女性学級 ・幼稚園祭りにご招待 ○ふれ愛 ・スクールフェスタ&公民館まつりに参加した皆で踊った「葛尾川」 ・都路幼稚園のお友達をご招待 ・小学校を訪問した寿学級のみなさんと ○助け愛 ・給食のカレーを配膳する婦人会のみなさん ○学び愛 ・各種コンクールでも大活躍の子どもたちと先生 ・今年度初の合同開催は大成功でした！ ・女性学級 中学校訪問 ・小中合同の校内マラソン大会 ◇私が出逢った4つの愛 ・「4つの愛」が溢れる交流学习 葛尾小学校長 遠藤裕一 ・助けあい、学びあった葛尾の友人と 野川 松本 みう

8) 教育委員会事務局等の体制

(単位：人)

	職 員 数		
	非 常 勤	常 勤	委託職員
事 務 局	0	3	0
公 民 館	0	1	1
幼 稚 園	0	2	0
小 学 校	0	0	1
学校給食センター	0	0	2 (外部2)

3. 令和元年度 教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧

番号	重点施策名	事務事業	評価	評価担当係	備考
1	故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成	①自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	A	総務学校教育係	
		②教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	A	総務学校教育係	
		③教職員の指導力向上	A	総務学校教育係	
		④心の教育としての道徳教育の充実	A	総務学校教育係	
		⑤読書活動を推進 児童生徒の体力の向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
2	園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進	①学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	A	総務学校教育係	
		②村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	A	総務学校教育係 社会教育係	
		③地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	A	社会教育係	
		④安全安心な登下校環境の整備	A	総務学校教育係	
		⑤学習にふさわしい安全な環境の整備	A	総務学校教育係 社会教育係	
3	教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開	①教育目標との関連した教育行政	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②計画・実践・評価のサイクルに則った事業の展開	A	総務学校教育係 社会教育係	

		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	A	総務学校教育係 社会教育係	
		④教育委員会事務局職員的能力向上	B	総務学校教育係 社会教育係	
		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	A	総務学校教育係 社会教育係	
4	よりよい教育行政のため、情報の村内・村外への積極的な発信と広く意見等の聴取	①「教育委員会だより」などの定期的な発行	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②特色ある教育、小規模校ならではの教育のPR	A	総務学校教育係	
		③事業趣旨についての理解と啓蒙	A	総務学校教育係 社会教育係	

※評価指標

- A： 目標は、十分達成された。
 B： 目標は、達成された。
 C： 目標は、十分に達成できなかった。
 D： 目標は、全く達成できなかった。

4, 令和元年度葛尾村教育委員会 重点施策の点検・評価シート

重 点 施 策 名	1 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成
-----------	---

事 務 事 業		①自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
海外への学習旅行や村営塾、放課後子ども教室などの各種事業を継続して、グローバル社会・情報化社会をたくましく生きる、広い視野を持ち、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができるようにする。	・海外への修学旅行 豊かな国際感覚を磨くとともに、将来的に各地で活躍し、リードできるグローバルな人材を育成することを目的として隔年で実施、今年度は、兵庫県で草の根サミットに参加し、昨年シアトル修学旅行で交流した中学生と国際交流を行った。 ・子ども国内交流体験研修派遣事業 首里城火災のため、おきなわ遊・YOU塾が中止となった。 ・かつらお村営塾 中学生を対象に、習熟度に合わせた学習支援を行い、補充的な学習や発展的な学習を展開することによって個々の能力を引き出し、進路実現に向けた選択肢の幅を広げることを目的として、民間から講師を派遣し、5教科の補習を実施した。 ・放課後子ども支援事業 小学生を対象に、児童の放課後の居場所づくりと、様々な体験・交流・学習活動をとおり、子どもたちが心豊かで健やかに育まれることを目的として、宿題仕上げや英語活動、工作、運動など、放課後の時間から午後5時30分まで実施した。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・少人数のよさを最大限に活かした、特色ある教育の重点事業として、保護者からも好評であり、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができた。 ・参加人数の減少が懸念されるが、特色ある教育の重点事業として継続する。	

事 務 事 業		②教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
A L TやI C T支援員の配置により、小中学校における、思考力・表現力を重視した授業展開やT T等によるきめ細やかな指導、教育機器等の有効活用等を推進し、児童生徒の学力の確かな定着が図られるようにする。		・ A L T配置事業 A L T（外国語指導講師）を1名配置し、英語教育の充実と英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養い、児童生徒の英語の学力向上を図った。 ・ I C T支援事業 民間からI C T（情報通信技術）支援員1名を配置して、児童生徒が使用するipad・電子黒板の点検、サーバー・無線などの機器点検や状況確認、H P更新、ライブ授業のための準備などを日常的に行った。 遠隔授業システムを導入し、富岡小・富岡三春校・なみえ創成小との4校で道徳の遠隔授業を行った。 新型コロナウイルス感染の影響で臨時休業中には、子供たちの学びの保障のためオンライン授業を行った	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	A L TやI C T支援員の配置により、小中学校における思考力・表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られ、児童生徒の学習への興味・関心を高めるとともに、学びの保障を確保することができた。		

事 務 事 業		③教職員の指導力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教職員研修の充実を図り、教科を基盤とした「総合的な学習の時間(ふるさと創造学)」等の指導を向上させ、児童生徒の問題解決能力を高め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が推進できるようにする。		毎月定例の教育関係管理者会議の中で、教職員の指導力向上のため、積極的な研修の参加と予算支援を行い、長野県喬木村に遠隔合同授業の研修を行った。 また、日常の授業観察や教員とのコミュニケーション、教員評価制度の活用により、教員一人ひとりの指導状況を把握し、必要な指導助言を行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	各種研修会に参加すると共に、幼稚園・小学校・中学校が連携しながら教職員の指導力向上に努め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育を行った。		

事 務 事 業		④心の教育としての道徳教育の充実	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
「葛尾村いじめ防止基本方針」を推進するとともに、心の教育としての道徳教育の充実に努め、日常の生活場面や各種行事などの豊かな体験の機会を準備して、村をあげて、内面に根ざした道徳性の育成を図ることができるようにする。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で不登校（園）及びその傾向にある子どもへの対応といじめについての現状と予防策について協議を行い未然防止に努めた。 また、小中学校に1名のスクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者、教職員に対しカウンセリングを行い、児童生徒への的確な支援のみならず、教職員のメンタルヘルス不調の未然防止にも努めた。 ・かつらお「4つの愛」推進プロジェクトとして、「葛尾には素敵な4つの愛がある」を発行して、心の教育に努めた。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・児童生徒の抱えている問題や悩みは年々複雑化しており、担任や教職員のみならず、スクールカウンセラーという立場から多角的に児童生徒の成長に関わってもらい必要がある。 ・「私が出会った4つの愛」の村民の皆さんの投稿は、内面に根ざした道徳性の育成を図ることができた。		

事 務 事 業		⑤読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
読書活動を推進するとともに、スイミングスクールの継続や体育的活動の習慣化、部活動指導の支援等を通して児童生徒の体力の向上を図り、生涯を通して健康・安全で、心豊かな生活が送れるようにする。		・移動図書館あづま号図書を活用し、年2回約400冊を確保、読書活動を推進した。 また、子供たちは「目指せ、年間500冊！」を合言葉に、読書活動に取り組んだ。 ・スイミングスクールを週1回受講することにより、体力向上のみならず、同世代との関わりを通して、少人数では育むことのできない社会性や競争心を育成することを目的として実施した。 ・剣道教室を開催し、スポーツ少年団のない村内において、体力向上と礼儀作法を行い、村剣道錬成大会で成果を披露した。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・読書活動の推進により、双葉郡読書感想文コンクールにおいて入選者を出すことができた。 ・天候不順のため水泳の授業を行うことができなかったが、小学校の4校合同水泳記録会で、自分の種目で完泳することができた。		

重 点 施 策 名	2 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、 潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進
-----------	---

事 務 事 業		①学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、登下校の見守りや、学校行事・授業の手伝いなど、学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを進める。		・ 村民運動会は、学校と行政が連携し合同で開催してきたが、今年度は新たにスクーフエスタ&公民館まつりについても合同開催することができた。 ・ ふれ愛給食試食会・花いっぱい運動など、村民が学校に出向き学校教育活動のサポートを行った。 ・ 女性・寿学級生が学校を訪問し、子供たちと一緒に授業を受け交流を行った。	Ⓐ・ B ・ C ・ D
総 合 評 価			Ⓐ・ B ・ C ・ D
成果と課題	・ 地域住民が学校に出向く機会を多くし、少人数学校を地域住民で盛り上げサポートする体制の整備を進める。 ・ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の体制づくりのため、準備検討が必要である。		

事 務 事 業		②村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
各種スポーツ大会など、村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流を深めながら、お互いに学び、助け合い、成長していく場や機会の設定と運営に努める。		・村民大会を以下の内容で実施した。 5/10 グラウンドゴルフ大会 47名 5/26 村民運動会 300名 6/23 インディアカ大会 6チーム 7/ 7 双葉郡スポーツ交流大会 (剣道(グラウンドゴルフ・野球は中止)) 8/14 夏季親善野球大会 3チーム 9/21 福島県市町村対抗軟式野球大会 (中止) 福島県市町村対抗ソフトボール大会 11/17 福島県縦断駅伝大会/希望ふくしま 12/22 剣道錬成大会 64名 1/ 5 新春バレーボール大会 10チーム 村民の帰還がなかなか進まない状況の中、それぞれの体力に応じたスポーツを楽しむことができた。 新春バレーボール大会には、多くの若者が集まり、相互の交流を深めることができた。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	村民の帰還がなかなか進まない状況の中、村外から各種スポーツ大会に多くの村民が参加している。特に、若い世代がバレーボールや野球などに参加している。スポーツは運動を通して互いに競い合うことに喜びを見出すことでもあるので、村内や村外に居住している村民の交流や絆づくりのため、今後とも継続して開催する。		

事 務 事 業		③地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
地域の特色を活かした芸術文化事業や文化祭などの開催を支援するとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を充実させ、地域の文化力向上と村民が主体となった芸術文化活動の促進を図る。		・女性学級・寿学級等を積極的に展開し芸術鑑賞、史跡や文化財巡り等の機会を提供しながら、芸術文化に対する意識の高揚を図った。 ・郷土文化保存伝習館で、企画展示として薬師寺の収蔵物を展示した。 ・日頃の活動成果を発表する機会や交流の場の提供のため、「スクールフェスタ＆公民館まつり」を以下の内容で実施した。当日は、多くの来場者で賑わった。 *日時・・・10月26日（日） *会場・・・小学校体育館 *第1部 幼・小・中学生発表 *第2部 公民館教室生発表 (大正琴、民謡、3 B体操) *昼 食 学校給食の試食（カレー） *各学級の活動紹介及び作品展示 ・パッチワーク、寿学級、女性学級、放課後子ども教室生の活動状況展示 *第3部 演劇鑑賞 (ヘンゼルとグレーテル) ・宝財踊りを後世に残すため、解説書とDVDを制作した。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D	
成果と課題	・女性学級や寿学級等を積極的に展開することにより、芸術や文化に対する意識の高揚が図られた。 ・日頃の活動成果を発表する舞台を学校と合同で開催することで、各教室生は日頃の活動の目的意識や意欲向上が図られた。今後も文化意識の高揚と村民の繋がりを維持するためにも、関係機関と連携を図りながら実施する必要がある。		

事 務 事 業		④安全安心な登下校環境の整備	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
スクールバス等の運行を通して、避難先から通学する児童生徒や作業車両の通行量が多い村内通学を行う児童生徒に対しての安全と保護者の便宜を図り、安全安心な登下校ができるように努める。		・村内及び三春・葛尾間のスクールバスを2便運行し、登下校の安全安心を図った。 ・幼稚園の降園時間に合わせ、1便を追加運行し園児の降園の安全安心を図った。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	遠距離通学や村内近距離からの通学に対し、安全安心のためスクールバスの運行支援を継続する。		

事 務 事 業		⑤学習にふさわしい安全な環境の整備	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
学校・社会教育関係施設の整理整頓や安全点検を通して、事故発生の未然防止に努めるとともに、施設設備の適切な維持管理に努め、学習にふさわしい安全な環境整備を図ることができるようにする。		・学校・社会教育関係施設については、平成29年度までに施設整備が完了、定期的な安全点検を実施し、適切な維持管理を行った。 ・学校・社会教育関係施設の除草等については、外部委託により環境整備を行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	管理人やPTA等の奉仕作業で管理していた場所については、むらづくり公社と年間委託契約を締結し維持管理をする体制を整えた。 葛尾大尽屋敷跡公園の維持管理については、地元住民等のボランティアの体制づくりを進める必要がある。		

重 点 施 策 名	3 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開
-----------	--

事 務 事 業		①教育目標との関連した教育行政
点検・評価項目		具体的実践事項 評価
日常の教育行政は、教育目標の具現を図るものであることを認識し、すべての領域と内容のねらいは、教育目標との関連を図ることができるようにする。		・教育委員・学校長・園長を対象に、葛尾村教育大綱に基づく、教育行政方針の説明会を開催し、理解と協力を得た。 ・毎月定例の教育関係管理者会議の中で、進捗状況等の協議を行った。 Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	幼稚園・小学校・中学校・教育委員会が共通理解の上、教育目標との関連した教育行政を図ることができた。	

事 務 事 業		②計画・実践・評価のサイクルに則った事業の展開
点検・評価項目		具体的実践事項 評価
地域の特色や児童生徒・村民の実態に即し、前年度の反省を生かした、創意ある事業計画を立案し、計画・実践・評価のサイクルに則った事業が展開できるように努める。		教育行政の方針作成会議を開催し、教育行政アンケートの結果と考察に基づき、各種事業・プロジェクト推進基本計画の作成計画により、教育行政の方針の策定を行った。 Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	教育行政の方針作成会議を開催し、教育行政アンケートの結果と考察を基に、創意ある事業計画を立案に努めた。	

事 務 事 業		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教育委員会事務局内の打ち合わせを定期的に行き、情報や意見を共有することを通して、計画的・組織的な運営ができるようにする。		月 2 回の事務局連絡会を開催、事務局内の行事予定の確認・進捗状況・課題対応策等を定期的に行き。	Ⓐ・ B ・ C ・ D
総 合 評 価			Ⓐ・ B ・ C ・ D
成果と課題	事務局内の打ち合わせを定期的に行き、情報や意見を共有することにより、行事の円滑な運営につながった。		

事 務 事 業		④教育委員会事務局職員の能力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
子どもたちや村民の学習意欲を喚起したり、各種行事を充実したりするために積極的な庁内研修、村外での研修等を進め、その成果を行政運営に取り入れるようにする。		各種研修会への参加や若手職員の早朝勉強会を開催し、事務局職員の能力向上に努めた。	A ・ Ⓑ ・ C ・ D
総 合 評 価			A ・ Ⓑ ・ C ・ D
成果と課題	各種研修会への参加や若手職員の早朝勉強会に参加することにより、各種行事計画に活かされた。		

事 務 事 業		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
学校行事や村行事、各種会合への参加、通信発行を通して、保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、相互に信頼し合い、協調し合って教育目標を具現化することができるように努める。		学校行事や村行事等に参加してもらうため、生涯学習カレンダーの作成配布や広報誌での周知を行った。 また、各種団体と連携し行事の参加や協力を呼びかけた。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	生涯学習カレンダーの配布や広報紙での周知はもちろんのこと、各種団体と連携し、行事への参加や協力の呼びかけが重要である。		

重 点 施 策 名	4 情報の村内・村外への積極的な発信
-----------	--------------------

事 務 事 業		①「教育委員会だより」などの定期的な発行	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
「教育委員会だより」などの各種たよりを定期的に発行し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を積極的に発信して理解を図るとともに、学校教育や教育行政への支援・協働への関心をより高めるようにする。		毎月、広報かつらおに「教育委員会だより」を掲載し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を発信すると共に、防災無線やチラシ等でも各種行事のPRを行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	広報かつらお等を活用して情報の発信を行うことは有効であった。		

事 務 事 業		②特色ある教育、小規模校ならではの教育のPR	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
葛尾幼小中学校の特色ある教育、小規模校ならではの教育についてPRするとともに、葛尾村の行っている教育施策を村ホームページへ掲載するなど、子育て世代の村内帰還、定住促進などに努める。		毎月の広報かつらおに「教育委員会だより」を掲載し、小規模校での取り組みを発信すると共に、「葛尾には素敵な4つの愛がある」の村HP掲載や幼小中学校のHPを村HPとリンクさせてPRを行った。	㊤・B・C・D
総 合 評 価			㊤・B・C・D
成果と課題	広報紙等の情報発信先は村民に限られているので、村HPを活用した教育施策のPRに工夫が必要である。		

事 務 事 業		③事業趣旨についての理解と啓蒙	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等についての「パンフレット」を作成、配布するなど、事業趣旨についての理解と啓蒙を図り、教育目標の達成に努める。		家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等について、「かつらお暮らしのガイド」や広報かつらお等で啓蒙を行った	㊤・B・C・D
総 合 評 価			㊤・B・C・D
成果と課題	家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等について、より啓蒙を広めるため、広報かつらおや村HPの活用する。		

5、総合評価並びに評価結果の総括

教育委員会は、首長部局から独立した合議制の執行機関で、会議で決定した教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局職員が広範かつ専門的な教育行政事務を執行する上で重要な役割を担っています。

このため、教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後チェックする体制の必要性が高いものと考えられます。また、課題や取り組みの方向性を明らかにすることによって、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進する必要があります。

このようなことから、点検・評価の対象は、「教育委員会が定めた令和元年度の重点施策」とし、以下のとおり実施しました。

点検・評価については、教育行政アンケートの結果による内部での検討会や客観性や公平性を確保するため、「有識者会議」の意見聴取を行いながら、教育委員会の会議で、具体的な点検項目によって評価を行うことが実態に即した評価であろうという結論に達しました。

各点検項目の具体性や評価の客観性については、事務事業の質的实施状況の把握が必須でありますので、事務局では重点施策の点検・評価シートを作成し、具体的実践事項として詳細に示しております。

重点施策の評価については、A・Bの評価は、効果的で適切な運営が行われており成果の達成度の高いもの、Cの評価は、達成度が不十分で見直しや改善の必要があるもの、Dの評価は、事業を実施しなかったものとなっています。

こうしたことを踏まえて、総務学校教育係及び社会教育係の事務事業の具体的実践目標を点検・評価項目としました。

総務学校教育係の所管する重点施策に対しての評価は、再開している葛尾村立小・中学校における令和元年度に実施した事業に関しては、全体として一定の成果が得られたものと解しております。しかし、依然として多くの子どもたちがいまだに県内各地に避難し、幼児・児童生徒の人数が少なく、学校経営に関わる課題もあります。今後も魅力ある学校づくりをさらに推進していくために、幼稚園・小学校・中学校の連携、地域や他校との交流等を重視した教育活動を積極的に展開していくことが求められております。実態を詳しく把握するとともに新たなニーズに応じた教育施策の展開に努めてまいります。

社会教育係の所管する重点事業の評価は、帰村率が低い中であるにもかかわらず、多くの事業を行い一定の成果が得られたものと解しておりますが、各種事業の実施に当たっては、誰もが参加しやすい条件づくりを考えながら、改善点等をチェックし、今後の事業に反映してまいりたいと考えております。

今後につきましては、これまでの様々な取り組みを充実発展させ、成果を確実にしていくためにも、今日的な課題に正対した教育活動に積極的に取り組み、「子どもからお年寄りまで、村民みんなが生き生きと学び、輝く葛尾の教育」に向けて、責任ある教育行政の推進に努めてまいります。